

令和6年度学校教育目標  
「わたし」らしくあゆむ子

三川小学校 HP QRコード

HPアドレス <https://mitsukawa-e.fukuroi.ed.jp/>

今年度から PTA 活動の様子も HP で紹介しています。



周南たちばな学園 袋井市立三川小学校 学校だより

令和6年 8月30日 発行

三川っ子だより

No.6

pop@;

## 「わたし」らしくあゆむ子をめざして

本日から2学期が始まりました。子供たちの元気な声が学校全体に響き渡り、活気ある三川小学校が戻ってきました。

さて、4月に全国の小学校6年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」が実施され、7月末にその結果が公表されました。(※本校の結果については、袋井市の傾向と合わせて、後日お伝えします) その調査に「人が困っているときは進んで助ける」「将来の夢や目標をもっている」「自分にはよいところがあると思う」という質問があります。それらの本校の回答が、全国平均に比べてとても高い結果にありました。日頃より、学校の教育活動に地域や保護者の方が関わってくださっていることで、人との関わりを大切にしている心や、自己肯定感が醸成されていることが分かります。

本校の学校教育目標『「わたし」らしくあゆむ子』は、「わたし」らしさを大切にするとともに、周りも大切にできる子であってほしいという願いも込められています。花壇ボランティアや草刈り、読み聞かせ、生活科・社会科校外学習の見守りなど、教育活動への御協力をいただいている姿が日常的に見られること、学校に対し保護者の方や地域の方の力添えをいただいていることが、三川小学校の子供たちの心を豊かに育んでいます。

2学期は、9月に資源回収・奉仕作業、周南たちばな学園学校公開、10月に運動会、11月に持久走記録会などの全校に関わる行事、その他にも社会見学や修学旅行など学年ごとの行事が予定されています。学級や学年を超えて、自他ともに大切にし、「わたし」らしくあゆむ2学期となるように、教職員一丸となって一人一人を支えていきたいと思えます。2学期も引き続きよろしくお願ひいたします。

## 掲示板

### 【防災訓練の参加について】

9月1日(日)に袋井市総合防災訓練が行われます。震度6以上の地震が発生したことを想定し、児童の安否確認ならびにお住いの地区の被害状況等について報告するメールをコードモンで配信します。午前9時頃に配信予定ですので、回答いただき送信いただくようお願いいたします。

また、9月1日(日)午前9時から各班での訓練、三川コミュニティセンターで三川支部の訓練が行われます。小学生も地域住民の一員として、避難所設営や、物品の搬出・確認作業の手伝いができると思えます。是非、親子で参加し、防災について考える一日にしていただきたいと思います。

### 【PTA資源回収・奉仕作業について】

9月7日(土)に第2回PTA資源回収・奉仕作業が行われます。資源回収は、役員の負担を軽減することをめざし、学校での積み下ろし方法を変更します。また、奉仕作業は、夏休み中に伸びた雑草の処理など、子供たちが2学期も元気に学校生活を送ることができるよう、環境整備に御協力ください。よろしくお願ひいたします。

## 令和6年度 三川小学校 2学期始業式 式辞

今日、全校の皆さんが、元気に始業式を迎えられて、とてもうれしく思います。(中略)

この夏休みは、フランスのパリでオリンピックが開かれ、日本人の選手が活躍しましたね。選手の頑張る姿、励まし合う姿に、たくさんの感動をもらいました。

8月8日には、宮崎県で震度6弱の地震が発生して、その後、「南海トラフ地震臨時情報」が発令されました。また、台風10号による大雨や暴風に見舞われて、災害への備えを確かめる機会になりました。

学校の施設も新しくなりました。学校中の教室の照明器具が、蛍光灯から、より明るいLED照明になりました。電気工事の職人さんたちが、暑い中、取換え工事をしてくれました。また、校務員の深田さん、地域の方々、シルバー人材の皆さんが、運動場の草刈りをしてくれました。

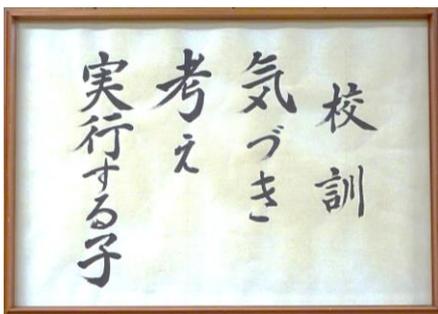


さて、今日から2学期が始まります。(中略)三川小学校の目標、「『わたし』らしくあゆむ子」に向かって、皆さんは、どんな2学期にしたいですか。私は、この夏休みの間に、「わたしらしく歩んでいる」と感じた人に出会いました。今から、そのうちの2人を紹介します。

まず一人目は、**ロック歌手の西田蕉太郎さん**です。2年生以上の皆さんは西田さんのことを知っていますが、昨年、三川小の150周年のテーマソングをプレゼントしてくれた人です。弟の西田曜志朗さんと組むサハジというバンドで、今年1月にイギリスでデビューしました。その西田さんが、この夏休みに、三川小学校のプールで、2枚目のシングル曲のミュージックビデオを撮影しました。西田さんは、小学生のころから、音楽が大好きで、ギターを弾きながら歌を歌い、曲を作ってきました。プロに認められるほどの腕前でしたが、なかなかチャンスに恵まれませんでした。そんな中、自分の音楽をたくさんの人に知ってほしいと、**西田さんは、世界中の音楽プロデューサーにSNSを使って連絡をして、自分の曲を聞いてもらいました。ようやく、有名な音楽プロデューサーの目に留まり、2024年1月にデビュー。イギリス音楽チャート8位になりました。**そして、来月9月21日に、三川小で撮影したビデオを使って、2枚目のシングル曲がリリースされます。サハジは、イギリスでも、日本でも注目されるバンドとして活躍しています。

二人目は、**料理研究家の脇山順子さん**という87歳の女性です。あるラジオ番組で、脇山さんを知りました。79年前の8月9日、長崎市に住む脇山さんは、当時小学3年生で、自宅にいて原子爆弾に被爆しました。食べ物が乏しかった戦争中、脇山さんの母親は、わずかな食材をすべて食べられるように工夫して料理し、子供たちを丈夫に育てようと必死でした。**食材を余すことなく食べきる料理を作ってくれた母親の口癖は、「石ころ以外は食べられる」**でした。脇山さんは、そんな母親の姿を見て育ち、料理が大好きになりました。戦後、脇山さんは、家庭科の先生、料理研究家となり、食材を無駄にしない料理を作ることを実践してきました。87歳になった今でも、料理教室を開き、たくさんの人に「食は命なり。」ということを伝えています。

この二人に共通することは、自分の好きなことや興味のあることを、とことん取り組むこと。そのために、自分に今何ができるか「気づき」、「考え」、「実行」していることです。これは、三川小学校の「校訓」でもあります。そう



することが、「わたしらしく歩む」ことではないかと思います。皆さんも、この2学期に、自分の好きなこと、やってみたいことを見つけ、「気づき」「考え」「行動」することで、「わたしらしく」過ごしてほしいと思います。何をしていたか分からない、という人も、まずは「行動」してみましよう。好きなことに挑戦してみましよう。きっと何かが変わっていくはずですよ。2学期も、「わたしらしく」、一緒に頑張っていましよう。これで、始業式のお話を終わります。